

2026年度

第1回 入学試験問題

算 数

(50分, 100点)

受験についての注意

1. 試験開始の指示があるまで、問題用紙を開かないでください。
2. 問題は、**①**~**④** まであります。**①** は聞いて解く問題です。
3. 聞いて解く問題は、試験開始後すぐに放送します。
4. 問題文に指定がない場合は、答えだけではなく式や考え方も書いてください。式や考え方にも得点があります。
5. 定規じょうぎを使用してもかまいませんが、三角定規、分度器、コンパスを使用してはいけません。
6. 円周率が必要な場合は、すべて3.14で計算してください。
7. 答えは解答用紙（両面一枚）の所定の欄らんに記入してください。
8. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
9. 解答用紙だけ回収しますので、問題用紙は持ち帰ってください。

1 この問題は聞いて解く問題です。

聞いて解く問題は全部で(1)と(2)の2題です。問題文の放送は1回のみです。問題文が流れているときはメモを取ってもかまいません。ひとつの問題文が放送された後、計算したり、解答用紙に記入したりする時間があります。聞いて解く問題の解答は答えのみを書いてください。ただし、答えに単位が必要な場合は必ず単位をつけてください。

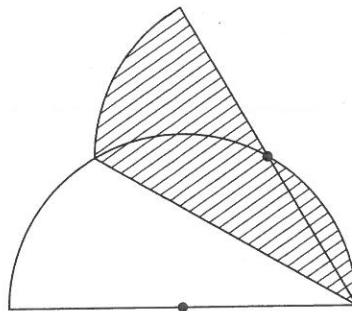
2 次の各問いに答えなさい。ただし、(1)~(3)は答えのみでよい。

(1) $\frac{7}{64} \div \left(1\frac{5}{8} - 0.75\right) + \left(1\frac{2}{5} + 3.2\right) \div 9\frac{1}{5}$ を計算しなさい。

(2) \square にあてはまる数を求めなさい。

$$1\frac{5}{8} - 0.75 \times \left(\square - \frac{1}{2}\right) = 0.125$$

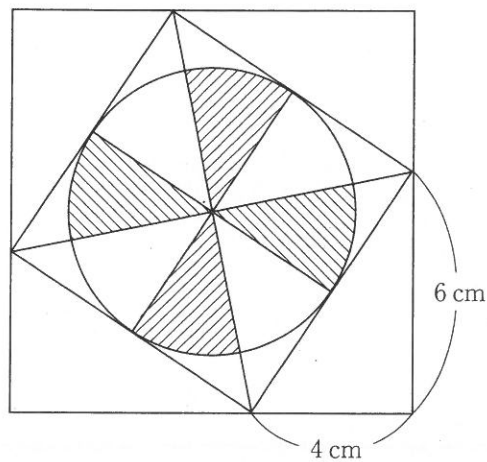
(3) 図は、半径 3 cm の半円を中心が円周上にくるように折ったものです。斜線部分しやせんの面積を求めなさい。



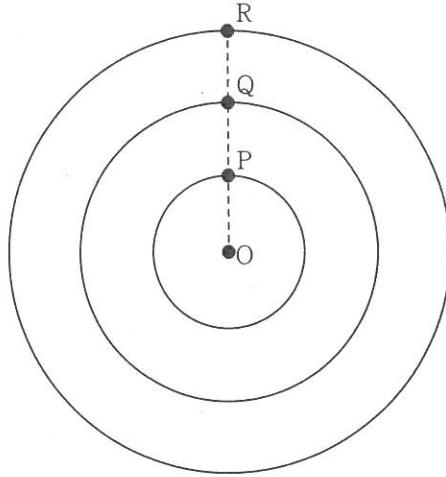
(4) 2種類の米 A, B があります。A は 1 kg あたり 600 円、B は 1 kg あたり 900 円です。A と B を混ぜて、4050 円で 5 kg のブレンド米を作ります。A と B はそれぞれ何 kg ずつ混ぜればよいですか。

- (5) 2つのジャ口 A, B から1つの空の水そうに水を入れます。水の量が水そうの容積の $\frac{1}{3}$ になるまでは A だけから水を入れ、その後 A, B から水を入れます。水の量が水そうの容積の $\frac{3}{4}$ になるまで水を入れた後は、A を止めて、B だけから水を入れて水そうをいっぱいにします。A だけで水を入れた時間と、A, B の両方から水を入れた時間が同じとき、B だけで水を入れた時間は全体の何分の何ですか。

- (6) 図は、2つの正方形と円でできた図形で、内側の正方形の頂点は外側の正方形の辺上にあります。斜線部分の面積を求めなさい。



- 3 図のように点Oを中心とする3つの円は、周の長さがそれぞれ20 cm, 40 cm, 60 cmです。2点A, Bは点Pを同時に出発し、円周上を時計回りに動きます。A, Bは一周してPにもどったらQから時計回りに一周し、QにもどったらRから時計回りに一周します。A, Bの速さがそれぞれ秒速2 cm, 秒速5 cmのとき、次の各問いに答えなさい。ただし、AOとBOのつくる角を角アとし、角アの大きさは 180° 以下とします。また、PからQ, QからRへの移動時間と移動距離はないものとします。



- (1) 角アの大きさがはじめて 180° になるのは、A, BがPを出発してから何秒後ですか。
- (2) AとBの移動した距離の差が20 cmのとき、角アの大きさを求めなさい。
- (3) 角アの大きさがはじめて 0° になるのは、A, BがPを出発してから何秒後ですか。
- (4) BがPを出発してから60 cmの円を一周してRに着くまでに、角アの大きさが 90° になるのは3回あります。それは、A, BがPを出発してから何秒後ですか。すべて答えなさい。

4 整数の和を考えます。図1は、高さが1 cm で横が1001 cm の長方形で、

$$1 + 1000 = 1001, 2 + 999 = 1001, \dots, 999 + 2 = 1001, 1000 + 1 = 1001$$

を表します。図2は、一辺の長さが1 cm の立方体を2段に積み重ねたもので、 $1 \times 1 + 2 \times 2 = 5$ を表します。次の各問いに答えなさい。

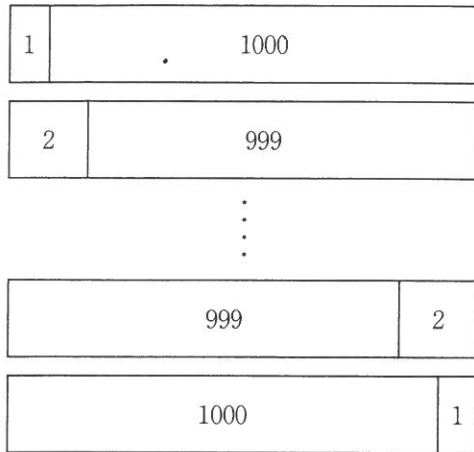


図1

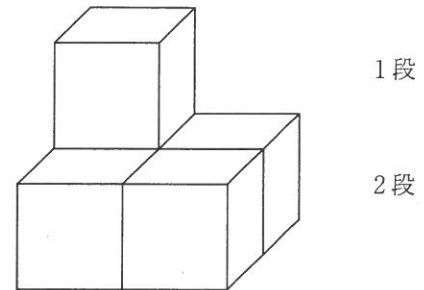


図2

- (1) 1 から 1000 までの和を求めなさい。
- (2) 31 から 129 までの和を求めなさい。
- (3) 図2の立体をいくつか組み合わせると図3の直方体になります。色がついている部分は1つの図2の立体を表します。組み合わせる図2の立体の個数は何個ですか。(この問題は答えのみでよい)

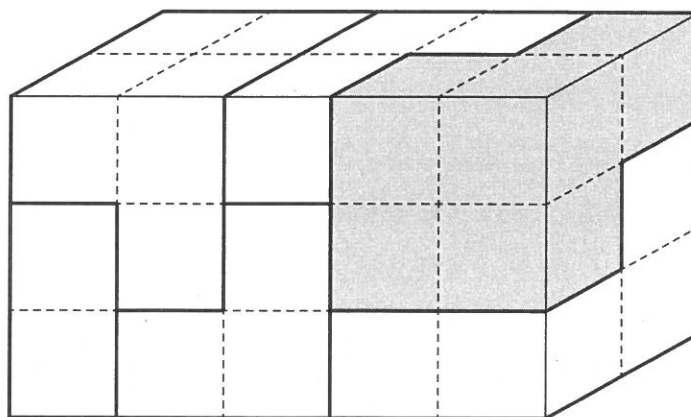


図3

- (4) 図2の立体が何段になっても、(3)で求めた個数を組み合わせると直方体になります。 $1 \times 1 + 2 \times 2 + \dots + 100 \times 100$ を求めなさい。

2026年度第1回入学試験
算数解答用紙

1 (1)	(2)
-------	-----

2 (1)	(2)	(3)
-------	-----	-----

(4)

A	B
kg	kg

(5)

分の

(6)

cm ²

受験 番号		氏名		得点	※
----------	--	----	--	----	---

3 (1)	(2)
(3)	(4)
秒後	度
秒後	秒後 秒後 秒後 秒後

4 (1)	(2)
(3)	
個	
(4)	